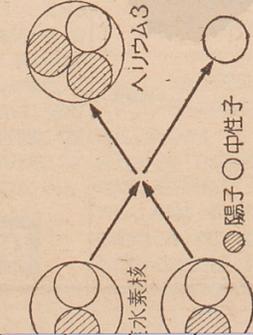


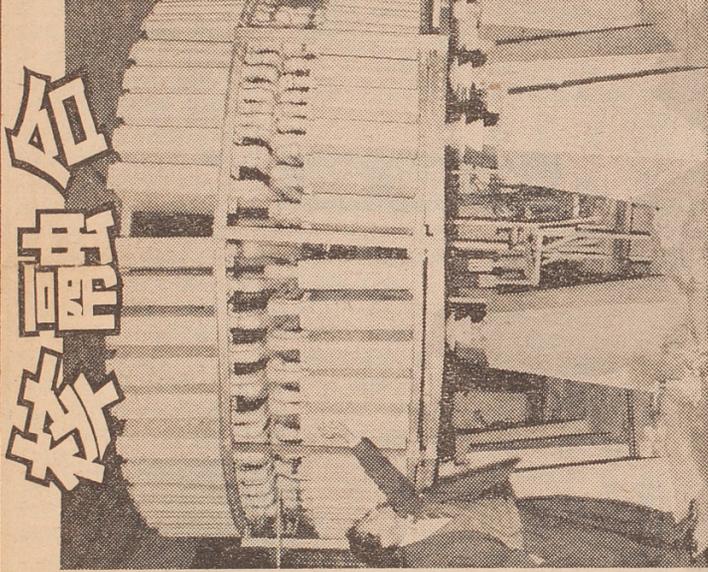
核融合

「核融合」の類から成り、初めに、先進的科學者たちはいま、核融合の研究に取組み、その実験で「五百万度の高温」で「五百万度の高エネルギー」の中性子を放出する。この中性子は、日本は東京大学で「五百万度の高温」で「五百万度の高エネルギー」の中性子を放出する。この中性子は、日本は東京大学で「五百万度の高温」で「五百万度の高エネルギー」の中性子を放出する。

高温で反応起す 電子と原子核の乱舞



原理
核融合の条件は、高温である。原子は、互いに衝突し、電子が飛び出し、原子核同士が接近する。このとき、原子核同士が衝突し、電子が飛び出し、原子核同士が接近する。



写真④核融合反応に成功した阪大の高圧放電装置。助教授湯川秀樹が、この装置の真上から撮影した。中央の目盛は、10センチメートルを示している。

地上に太陽再現

巨大なエネルギー原

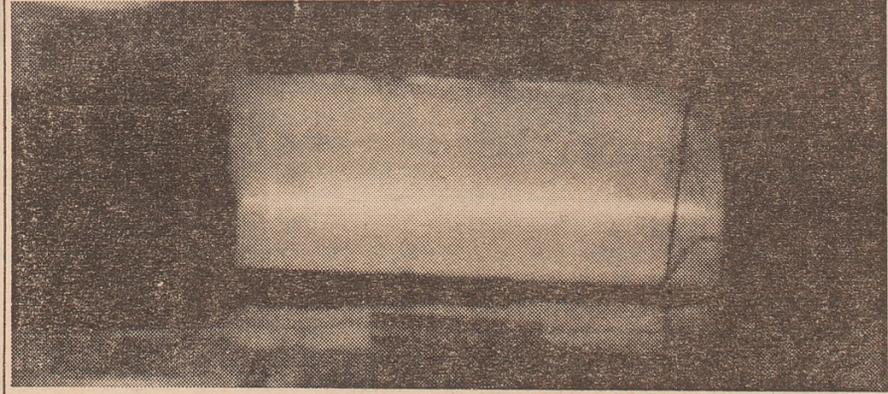
太陽は、このように、地球上に再現する。巨大なエネルギー原。太陽は、このように、地球上に再現する。巨大なエネルギー原。太陽は、このように、地球上に再現する。巨大なエネルギー原。

百万度以上を発生

阪大の高圧放電装置

中性子、硬X線も測定

阪大工学部の田島教授、湯川助教授を中心とする研究グループが、この装置で、百万度以上の高温を発生させた。この装置は、コイルの中心に、巨大な電流を流す。このとき、電流同士が衝突し、電子が飛び出し、原子核同士が接近する。このとき、原子核同士が衝突し、電子が飛び出し、原子核同士が接近する。



田島秀樹氏。装置は、湯川秀樹氏が開発した。

科学用語のX
振幅変調と周波数変調
NHKの放送局が、この装置で、百万度以上の高温を発生させた。この装置は、コイルの中心に、巨大な電流を流す。このとき、電流同士が衝突し、電子が飛び出し、原子核同士が接近する。

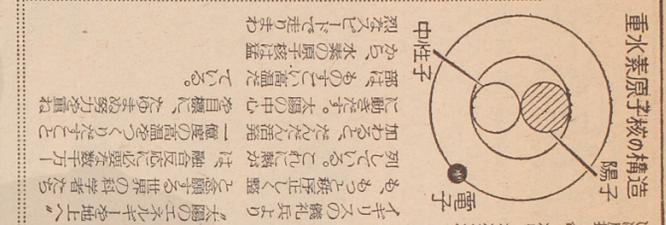
この装置は、コイルの中心に、巨大な電流を流す。このとき、電流同士が衝突し、電子が飛び出し、原子核同士が接近する。このとき、原子核同士が衝突し、電子が飛び出し、原子核同士が接近する。

この装置は、コイルの中心に、巨大な電流を流す。このとき、電流同士が衝突し、電子が飛び出し、原子核同士が接近する。このとき、原子核同士が衝突し、電子が飛び出し、原子核同士が接近する。

この装置は、コイルの中心に、巨大な電流を流す。このとき、電流同士が衝突し、電子が飛び出し、原子核同士が接近する。このとき、原子核同士が衝突し、電子が飛び出し、原子核同士が接近する。

(第三種郵便物認可)
 低温でも成功
 超高温で反応起す
 プラズマ電子と原子核の乱舞

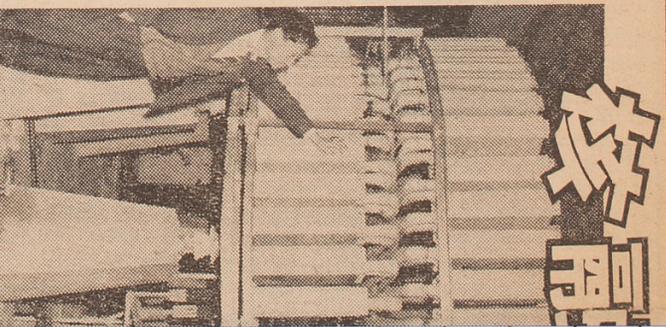
低温でも成功
 プラズマ電子と原子核の乱舞



超高温で反応起す
 プラズマ電子と原子核の乱舞



原理解
 超高温で反応起す
 プラズマ電子と原子核の乱舞



重水素核融合反応が成功した際の様子

低温でも成功
 プラズマ電子と原子核の乱舞

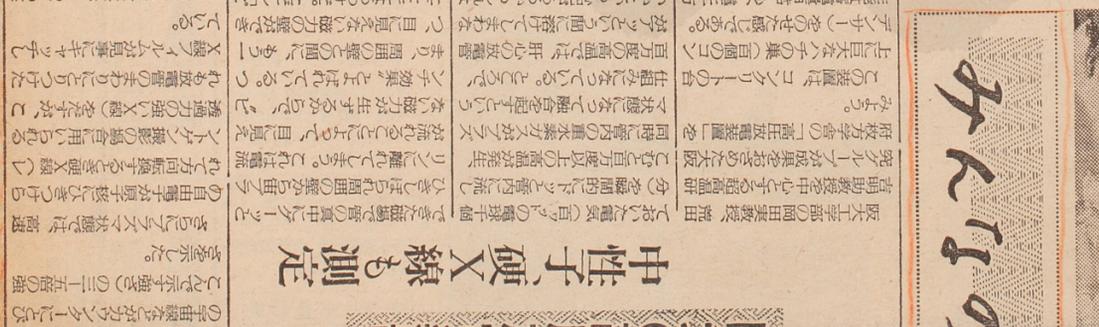
超高温で反応起す
 プラズマ電子と原子核の乱舞



超高温で反応起す
 プラズマ電子と原子核の乱舞



原理解
 超高温で反応起す
 プラズマ電子と原子核の乱舞



重水素核融合反応が成功した際の様子